

2011年6月27日

各 位

株式会社 USEN

谷村新司、つんく♫、ベッキーが
時代と音楽を振り返る USEN50周年記念番組放送

株式会社 USEN（以下、USEN）は、USEN 音楽放送にて、7月1日より半年間に亘り、創業 50周年記念特別番組「USEN ベストヒットパレード」を放送いたします。7月～9月に放送される第一部「時代と USEN」では、各月のパーソナリティに谷村新司さん、つんく♫さん、ベッキーさんを迎え、人々に愛され、時代を彩った名曲たちとともに、音楽と歩んだ時代を振り返ります。また、10月～12月に放送される第2部「あなたと USEN」では、リスナーの皆様が街で聴いた思い出の曲を募集し、その曲にまつわるエピソードを交えながらお届けします。人に寄り添い、愛され続ける音楽たちを、当番組を通じて多くの方々にお楽しみいただきたいと思いますと考えております。

USEN 50周年記念特別番組「USEN ベストヒットパレード」概要

■第一部 時代と USEN

USEN 発のヒット曲、リクエスト1位を獲得した曲など、1961年～2011年の洋邦ヒット曲と音楽史を振り返り、3人のパーソナリティが、それぞれの時代への思いも交えながら紹介していきます。さらに、USEN に縁の深いアーティストから届いたコメントや、当時の世相やトピックスも盛り込み、リアルタイムで聴いた世代の方から、初めて耳にする方にもお楽しみいただける内容でお届けします。

7月 上を向いて歩こう（1961年～1975年）

世界的ヒットとなった坂本九の「上を向いて歩こう」をはじめ、プレスリー、ビートルズなどから影響を受けた歌謡ポップスやグループ・サウンズが隆盛を誇った 1960年代。高度経済成長もピークに達し、新しい価値観を模索していった 1970年代。日本の音楽シーンは大きく花開き、今も口ずさめる数々の名曲が生まれました。ロックやソウルの歴史を語る上で欠かせない有名曲から、郷愁を誘う歌謡曲、フォーク、ニューミュージックまで、洋・邦織り交ぜてお送りします。



パーソナリティ 谷村新司

8月 卒業写真 (1976年～1990年)

1970年代の中盤から90年代に、日本の政治、経済はともに大きな変化を経験しました。経済面では80年代後半におけるバブル経済において絶頂期を迎えます。その間、テレビの音楽チャート番組でアイドルやバンドが大活躍。さらにFM局が次々と開局。アメリカ映画の大ヒットにより洋楽も誰もが知る音楽に。日本・海外の音楽がまさにひしめき合いながら、国民的なヒット・ブームが生み出されました。そんな一気に多様化した音楽の変遷をたどっていきます。



パーソナリティ つんく♂

9月 ラブ・ストーリーは突然に (1991年～2011年)

1990～2000年代は、バブル景気が終焉を迎え、その後も経済が停滞する中で「失われた10年」と表現されるほど、日本全体が元気を失ってしまった時代。しかし音楽に関しては、前向きな気持ちで表現したものが多く、CDセールスが飛躍的に伸びた時代でもあります。多くの作品がミリオンを記録したことも、そんな社会背景を象徴したものではないでしょうか。移り変わりが激しく、多様化、細分化する現在の音楽シーンも含め、まとめてお送りします。



パーソナリティ ベッキー

■第二部 あなたと USEN

いつもお客様に支えられ、発展してきた USEN。10 月からは「あなたと USEN」というテーマのもとに、特集番組をお送りします。

10 月 いつも街には音楽が～あの日聴いた曲～

街で流れる USEN から聴こえた「忘れられない曲」や「思い出の曲」をエピソードとともにリスナーの皆様から募集し、放送します。

<第二部「あなたと USEN」楽曲募集ページ>

http://music.usen.com/special/1106_mucanniversary/youkou.html

11 月 50 年ベストランキング

これまでにお寄せいただいたリクエストなどのデータを基に、50 年間のヒット曲を厳選してお送りします。

12 月 音楽のちから

これからも人とともに歩んでいく音楽。その音楽の持つ「ちから」を改めて一緒に感じていただきたいスペシャルセレクションです。

■放送媒体：USEN 音楽放送 A-57 チャンネル

■番組ホームページ

http://music.usen.com/special/1106_mucanniversary/



【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

株式会社 USEN 広報担当 小林・辻・渡部

TEL : 03-6823-7012 FAX : 03-6741-4613

E-mail : public-relations@usen.co.jp